

健康福祉委員会資料

(健康福祉局関係)

1 所管事務の調査（報告）

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応等について

資 料 1 新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応等について

参考資料1 入院受入状況表

令和2年5月22日

健康福祉局

新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応等について

(保健所・保健医療政策室・生活保護・自立支援室)

1 患者発生状況【5月21日現在】

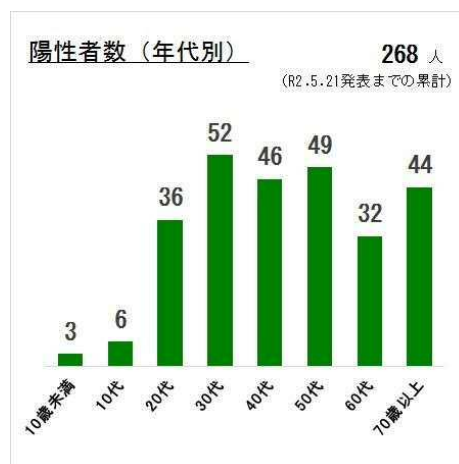
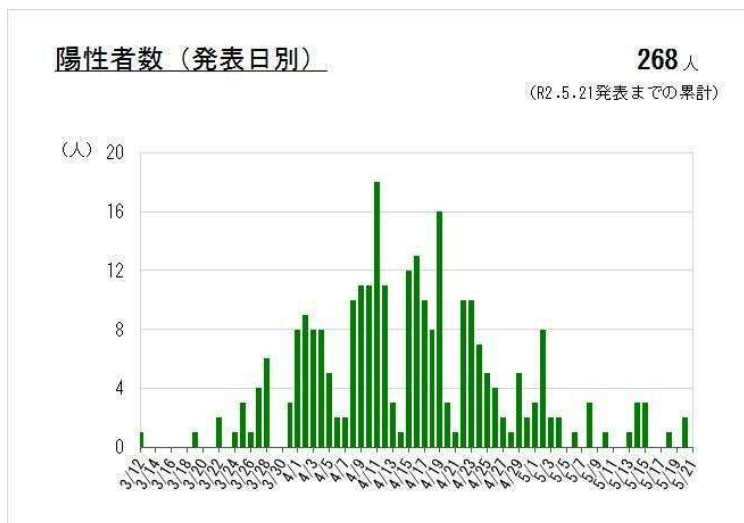
陽性者数：268人（うち死亡者数：19人）

直近1週間の人口10万人当たりの感染者数：0.39人

直近4週間の感染経路不明者の割合

期間	陽性者数	感染経路不明者数	割合
4/18 ～ 4/24	52人	27人	51.9%
4/25 ～ 5/1	25人	8人	32.0%
5/2 ～ 5/8	8人	0人	0.0%
5/9 ～ 5/15	8人	2人	25.0%

<発表日・居住地・年代別の陽性者数>



2 主な対応等

(1) 川崎市新型コロナウイルス感染症コールセンター

新型コロナウイルス感染症に関する一般的な質問・相談を受け付け、市民の不安解消等を図るために設置

<受付時間>

- ・ 2月20日から3月6日 8時30分～17時15分(平日)
- ・ 3月7日から4月15日 8時30分～17時15分(土日休日含む)
- ・ 4月16日から4月30日 8時30分～21時(土日休日含む)
- ・ 5月1日から 24時間対応

【5月20日現在】相談受付件数(累計)：11,801件

(2) 帰国者・接触者相談センター

発熱、呼吸器症状などがある方で、新型コロナウイルスへの感染が疑われる場合に、「帰国者・接触者外来設置医療機関」を適切に受診できるよう、各区に専用の電話回線を設置

<受付時間>

- ・ 2月10日から4月30日 8時30分～17時15分(平日)
- ・ 5月1日から 8時30分～21時(土日休日含む)

※時間外は、区役所守衛室を経由して職員から折り返し電話対応

【5月20日現在】相談受付数(累計)：15,213件

(3) 帰国者・接触者外来設置医療機関

帰国者・接触者相談センターから紹介のあった新型コロナウイルス感染症疑い患者を適切に診察するために設置する医療機関。PCR検査のための検体採取を実施

【5月21日現在】15施設

(4) PCR検査

(ア) 川崎市健康安全研究所

【5月21日現在】検査実施数(累計)：3,731件

※内訳 市中発生例：3,048件 陰性確認検査：497件

ダイヤモンドプリンセス号関係：186件

※陽性率 0.9% (5月15日～5月21日検査分)

(イ) 民間検査機関

PCR検査の需要拡大に対応するための検査体制の確保を目的として、川崎市との委託契約を締結することにより、帰国者・接触者外来設置医療機関で採取した検体を民間検査機関で行政検査の委託分として実施

【5月21日現在】検査実施数(累計)：824件

委託契約医療機関：16施設

(ウ) P C R集合検査場

検査体制整備を目的として、P C R集合検査場を市内3か所に設置
運営は川崎市医師会に委託し、市内の病院や診療所の医師が検体採取

- ・ 設置日：5月11日：2か所、5月12日：1か所（計3か所）
- ・ 設置場所：円滑な運営と患者のプライバシー保護のため非公表
- ・ 稼働日時：各検査場で、当面、週2～3日、13時～15時
- ・ 対象者：①かかりつけ医等を受診しP C R検査が必要と診断された方
②帰国者・接触者相談センターでトリアージした結果、新型コロナウイルス感染症が強く疑われる方
- ・ 検査採取方法：ウォークスルー方式を採用

（P C R検査は民間検査機関に依頼）

【5月21日現在】検査実施数（累計）：56件

（検査場別内訳 A：12件 B：23件 C：21件）

(5) 陽性患者に対する積極的疫学調査

陽性患者が確認された場合、感染症法に基づき、感染のまん延防止と感染源の調査等を目的として、患者行動調査や濃厚接触者のリストアップ、健康観察を実施

（調査範囲が他自治体に及ぶ場合は、関係自治体あてに調査依頼等を実施）

(6) 搬送支援

新型コロナウイルス感染症の感染の疑いのある方及び患者のうち、医療機関までの移動手段が確保できない方々を対象として、本田技研工業（株）において専用に仕立てた車両（無償貸与1台、市所有1台）により、5月11日から搬送を実施

【5月21日現在】搬送者数（累計）：14人

(7) ダイヤモンドプリンセス号乗客への対応

2月3日に横浜港に入港したダイヤモンドプリンセス号は海上で検疫を実施
本市においても検疫におけるP C R検査を健康安全研究所において実施するとともに、市内医療機関の協力のもと重症患者等への入院・治療に対応

本市P C R検査実施件数（累計）：186件

市内医療機関への入院者数（累計）：33人

(8) 健康フォローアップ

ダイヤモンドプリンセス号下船者、発生国からの帰国者、陽性者との濃厚接触者については、14日間の自宅等における健康観察期間中は、健康状態を保健所支所から毎日電話やLINE、アプリにより確認し、発症等がみられた場合には、帰国者・接触者外来への受診に繋げる。

(9) 広報

新型コロナウイルス感染症に関する注意事項や基本的事項を市民に周知し、不安解消・まん延防止等に努める他、コロナ陽性者の確認情報について、市ホームページでの広報を実施

【ホームページ等での情報提供内容】

帰国者・接触者相談センター、コールセンターの案内

新型コロナウイルス一般的啓発事項

健康安全研究所岡部所長による注意喚起動画配信

陽性者数（累計、日別、年齢・居住区別）

死亡者数、入退院者数等

検査件数（累計、日別）

報道発表（日別陽性者・死亡者、症状・行動等の概略）

(10) 神奈川モデルの構築（病床の確保）

県及び県下自治体の連携のもと、新型コロナウイルス感染症対策に係る広域医療モデルとして「神奈川モデル」の構築及びこれに基づく病床確保を進めており、本市では、以下の医療機関の協力のもと、神奈川モデル協力医療機関として県の認定を受けている。

【5月21日現在の協力医療機関認定状況】

高度医療機関 （主に重症者を受け入れ）	2病院 25床 （市立川崎病院、民間1病院）
重点医療機関 （主に中等症者を受け入れ）	7病院 250床 （市立3病院、民間4病院）
重点医療機関協力病院 （主に疑似症者を受け入れ）	4病院 45床 （民間4病院）

（※一部病院にて複数機能を担っていることから、実病院数は9病院）

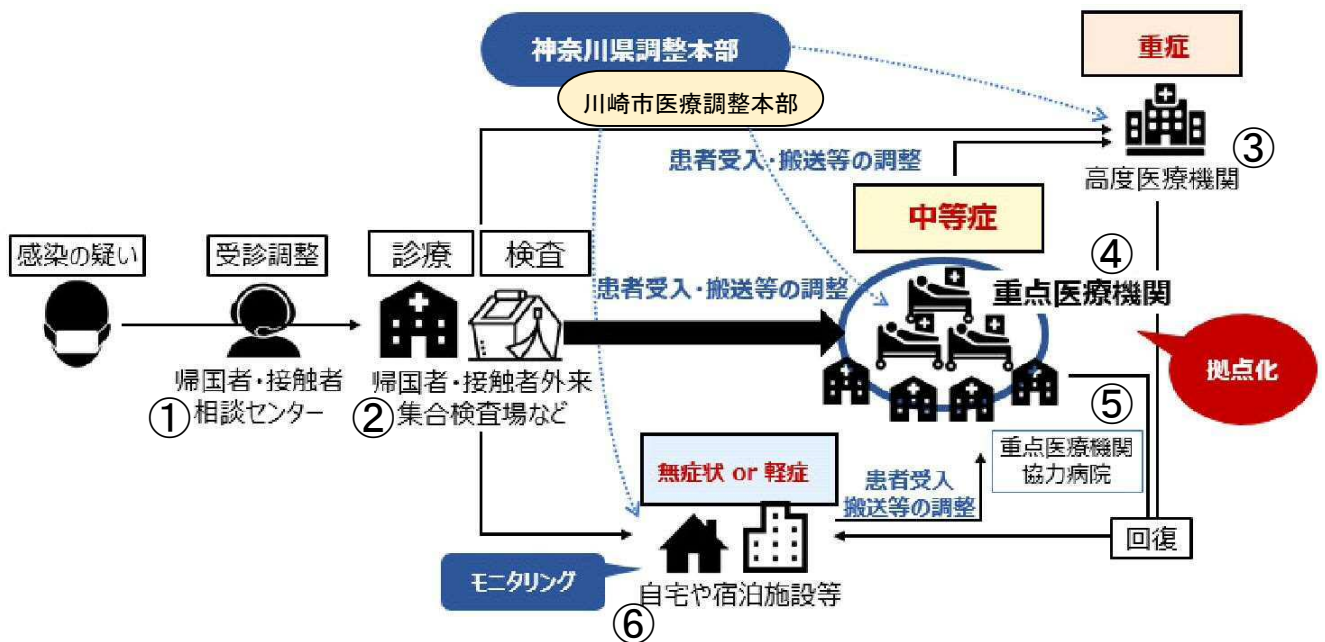
今後も病床拡充が必要な場合に備え、病床の確保を図っていく。

軽症・無症状者は自宅又は宿泊施設で療養を行い、自宅療養者は、保健所支所が健康調査を毎日実施し、体調に変化が見られた際には入院調整等を行う。

宿泊施設 （軽症・無症状者を受け入れ）	2施設 約2,400室 （神奈川県が確保）
------------------------	--------------------------

【5月20日現在】宿泊施設療養者数：3人、自宅療養者数：3人

【神奈川モデル・ハイブリッド版（県ホームページ資料を加工）】



(11) 川崎市医療調整本部の設置

市医療調整本部を令和2年4月6日（月）に設置し、以下の総合調整を実施中

- ・ 新型コロナウイルス感染症に係る保健医療活動の構築
- ・ 患者等発生状況等の把握・発信
- ・ 神奈川モデル協力医療機関を活用した入院・転院が必要な患者の搬送調整
- ・ 神奈川県及び各医療機関等との連携
- ・ マスク等必要な医療資器材の確保及び供給
- ・ 宿泊施設療養も含めた軽症者対応

(12) 医療機関に対する支援

(ア) 国の交付金を活用した支援

緊急に必要となる医療提供体制の整備等について、国の「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」等を活用して、地域の実情に応じて都道府県を単位として実施

<県の支援メニュー>

神奈川モデル協力医療機関等を対象として、以下の支援メニューを含む事業を調整中

- ・ 施設・設備整備補助
- ・ 病床確保のための空床補償等
- ・ 人材確保（医師、看護師等）補助

＜本市の支援メニュー＞

本市においては、主に国や県の支援メニュー以外で、医療提供体制のより迅速な構築に向けて以下の支援メニューを設定

- ・入院患者の受入実績に応じた支援
- ・患者受入に向けた設備整備の支援
- ・受入れに係るアドバイザー派遣支援
- ・医療従事者に対する特殊勤務手当相当分の支援等

(イ)医療資器材の供給

神奈川モデル協力医療機関に対しては、主に県から個人防護具（医療用マスクや医療用ガウン等、消毒液等）を優先供給

加えて、本市では、サージカルマスク等の資器材について、市の災害備蓄の活用や新規調達等により市病院協会や市医師会等を通じて、新型コロナ患者受入の有無に関わらず市内医療機関へ配付

(13)居所喪失者に対する大型連休中の緊急一時宿泊事業

大型連休中の緊急的対応として、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、失業や収入の減少により、居所を失うなど宿所等の支援が必要な方の受入を実施

- ・実施期間：令和2年5月1日14時～令和2年5月7日8時30分
- ・実施場所：教育文化会館
- ・実施内容：宿泊場所、寝具、食事、シャワー利用の提供
- ・利用者：8人

※事業終了後、自立支援センター等において引き続き支援を実施

(14)住居確保給付金に係る川崎市生活自立・仕事相談センター（だいJOBセンター）の相談体制の充実

(ア)応援体制の確保

だいJOBセンター（委託事業者）の相談員の増員及び相談ブースの確保

(イ)申請方法等

- ・申請書類を一部簡略化
- ・5月から郵送による申請受付を開始
- ・大型連休中の5月4日（月）及び5日（火）に、電話による相談対応及び来所による申請受付（予約制）を実施

【4月の相談件数実績】

- ・電話による相談件数 1,322件（前年4月153件 約8.6倍）
- ・来所による相談件数 305件（前年4月104件 約3倍）

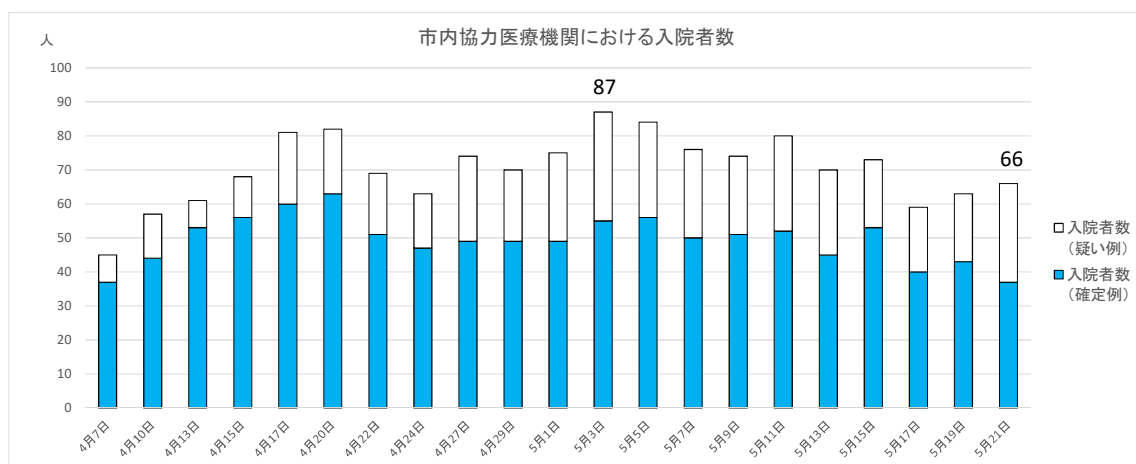
【5月1日～20日の相談件数実績】

- ・電話による相談件数 830件（前年5月 183件）
- ・来所による相談件数 302件（前年5月 122件）

入院受入状況表(令和2年5月21日 8時30分現在)

病院名	疑い例・確定例ごとの病状別の入院者数					疑い例・確定例ごとの病状別の受入可能者数					入院者数+受入可能者数計
	入院者数: 疑い例: 中等症	入院者数: 疑い例: 重症	入院者数: 確定例: 中等症	入院者数: 確定例: 重症	入院者数 小計	受入可能者数: 疑い例: 中等症	受入可能者数: 疑い例: 重症	受入可能者数: 確定例: 中等症	受入可能者数: 確定例: 重症	受入可能者数 小計	
川崎市立川崎病院	2	2	3	0	7	0	0	3	3	6	13
川崎市立井田病院	3	0	3	0	6	2	0	2	0	4	10
川崎市立多摩病院	9	0	4	0	13	0	0	0	0	0	13
A病院	4	0	6	0	10	0	0	0	0	0	10
B病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
C病院	0	0	2	0	2	4	0	2	0	6	8
D病院	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
E病院	0	0	4	0	4	0	0	22	0	22	26
F病院	8	0	7	8	23	0	0	1	1	2	25
計	27	2	29	8	66	6	0	30	4	40	106
	29		37		66	6		34		40	106

中等症	点滴加療・酸素投与等の医療行為が必要な者又は高齢者及び高血圧等の基礎疾患がある等重症化リスクが高い者等
重症	人工呼吸器の装着や、ICU管理が必要な者等



【5月21日現在】陽性確定例の退院者数 91人